

7月16日(金曜日)

ドル/円

## 年初来安値の更新なるか

### 15日(木)の主な推移

チャート: 30分足 15日(木)朝6時 ~ 16日(金)朝6時

ダウ平均株価

10359.31ドル  
(-7.41ドル)

米長期金利  
(10年債利回り)

2.9883%  
(-0.0616%)

NY原油先物

76.62ドル  
(-0.42ドル)



※チャートは30分足 日本時間にて表示 ※左表は終値ベース、( )は前日比  
出所:外為どっとコム

- ① 11時に発表された中国主要経済指標の中で、6月消費者物価指数が前年比2.9%と、インフレ懸念が強く意識される3%台に乗せなかったことから、同国の引き締め懸念が後退。これを受けて豪ドル/円などを中心に円安が進むと、ドル/円でも連れて円安が進んだ。ただ、その後一時値を戻していた日経平均株価が下げ幅を拡大すると、ドル/円も再び円買い優勢に転じた。
- ② 20時前に発表されたJPモルガン・チェースの第2四半期決算が市場予想を上回る好決算となる中、ドル/円は88.27円まで上昇。しかし、21時30分に発表された米経済指標において、7月11日までの新規失業保険申請件数は42万9000件と予想(44万5000件)よりも強い結果となったものの、同時発表の7月ニューヨーク連銀製造業景気指数が5.08と、予想(18.00)を大幅に下回ったことがドル売り材料視され、ドル/円は急落した。
- ③ 23時に発表された7月フィラデルフィア連銀景況指数が5.1と、市場予想(10.0)を大幅に下回ったことで、ドル安がさらに進み、ドル/円は87.22円まで下落した。

## 上昇要因(ドル高・円安)

- ・米国経済の回復
- ・米長期金利の上昇
- ・米国の超低金利政策の長期化観測の後退
- ・金融市場全体のドル売りムードの緩和
- ・日銀の追加緩和観測
- ・日本の財政赤字への懸念

## 下落要因(ドル安・円高)

- ・米金融規制案への懸念
- ・米国の超低金利政策の長期化観測
- ・米長期金利の下落
- ・米国経済の回復の鈍化
- ・米財政赤字悪化懸念の高まり

## 本日の見通し

本日の予想レンジ: 86.60— 88.40円

本日は7月に2度反発している87.00円前後で足場を固められるかが焦点となる。ポイントは主要国株価と日米の金利で、双方が軟調の間はドル/円の上値は重いとみられる。

本日も米国では複数の主要経済指標の発表が多い。特に昨日16日に景況感を表す指標が材料視されたことから、7月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値には特に注目が集まりそうだ。これが市場予想を下回るようだと、米国株価や米長期金利や2年債利回りに下押し圧力が掛かり、ドル/円にも下落圧力が掛かる見通しである。また、併せて米主要企業の企業決算の内容も株価の方向を読む材料として注目したい。

ただ、週末(日本においては3連休)を控えて、積極的にドル売りを仕掛けようという動きにはなかなかなりにくいとみる。ドル/円が本日中に何度か年初来安値(7月1日安値86.95円)割れを試し、実際に年初来安値を更新する、という流れになる可能性は否定できないが、ドル/円が一段安となったまま週を引けることは考えにくく、引けにかけて値を戻す公算の方が比較的大きいとみている。(ジェルベズ)

## 本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 時間は「日本時間」

| 日付      | 時間    | 注目度 | 経済指標、イベント等              | 前回発表数値 | 市場予想  |
|---------|-------|-----|-------------------------|--------|-------|
| 7/16(金) | 21:00 | ○   | (米) シティグループ第2四半期決算      | —      | —     |
|         | 21:30 | ○   | (米) 6月消費者物価指数 [コア: 前月比] | +0.1%  | +0.1% |
|         | 21:30 | ○   | (米) 6月消費者物価指数 [コア: 前年比] | +0.9%  | +0.9% |
|         | 22:55 | ◎   | (米) 7月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値 | 76.0   | 74.0  |
|         | 未定    | ○   | (米) ゼネラル・エレクトリック第2四半期決算 | —      | —     |
|         | 未定    | ○   | (米) バンク・オブ・アメリカ第2四半期決算  | —      | —     |

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com